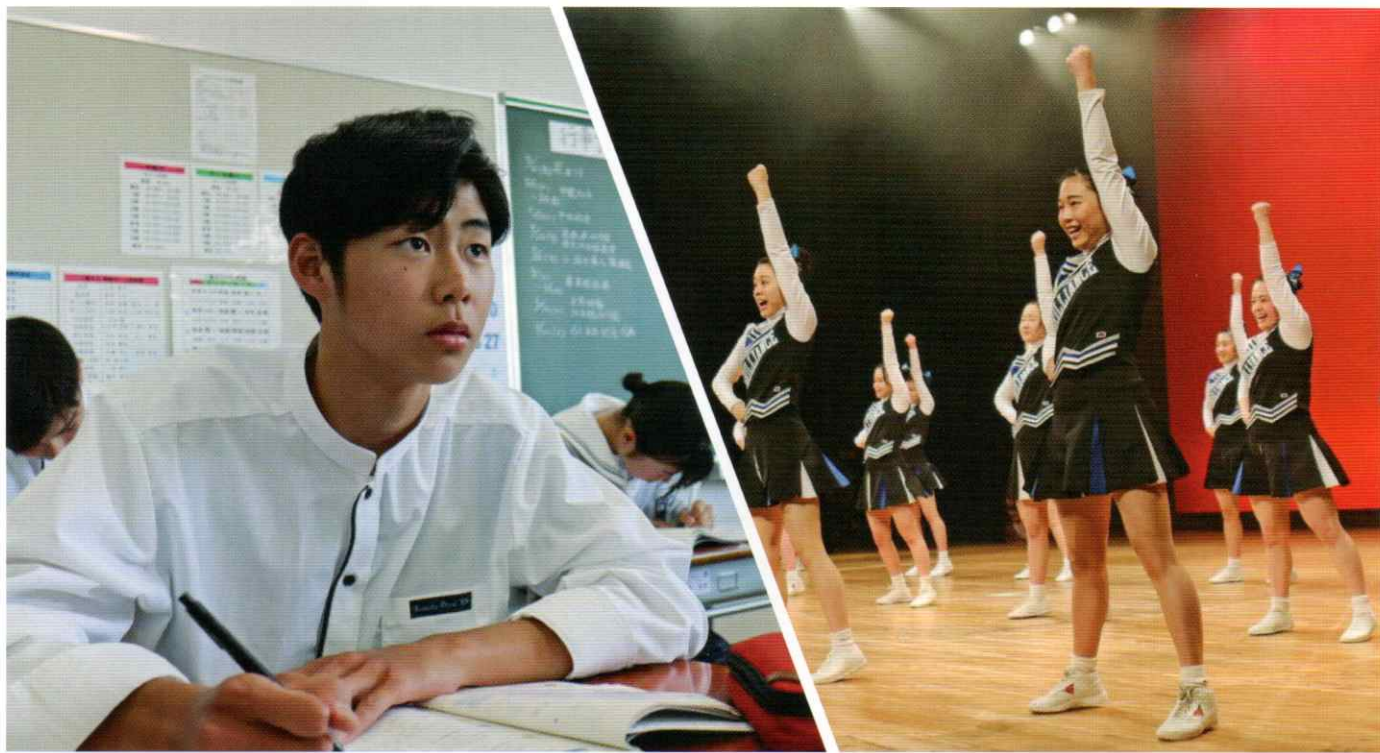


2024 学校案内

文武両輪

勉強も
部活も



みんなのドラマがここにある

小松大谷高等学校

〒923-0313 石川県小松市津波倉町1番地
TEL 0761-44-2551 FAX 0761-44-3637
<http://komatsu-otani.jp>

勉強も

きめ細かい指導で、一人一人の進路実現をサポートします。

令和5年度入試 国公立大学 20名
大学合格者数 私立大学 198名

主な大学の合格状況（過去3年間）



年越し勉強合宿(R4.12.30~R5.1.2)

◆ 国公立大学

大学名	R5年度	R4年度	R3年度
名古屋大		1	
金沢大	2	3	
富山大	3	4	1
福井大			1
新潟大		1	
静岡大	1		
岐阜大	1		
大阪教育大	1		
電気通信大		1	
北見工業大			1
石川県立大	2		1
石川県立看護大	2	1	
公立小松大	4	4	3
福井県立大		2	
釧路公立大	1	1	
宮城大	1	1	
長岡造形大	1		
群馬県立女子大			1
都留文科大	1	2	
長野大		1	
長野県立大		1	
静岡県立大		1	
愛知県立大		1	
尾道市立大			1
福岡県立大		1	
※防衛大学校		1	
国公立大学 計	20	27	9

※防衛大学校を含んでいます。

◆ 私立大学

地区	大学名	R5年度	R4年度	R3年度	
石川県内	金沢星稜大	6	17	4	
	金沢工業大	14	16	9	
	金沢学院大	33	30	14	
	北陸大	15	17	10	
	金城大	10	9	9	
	北陸学院大	1	4	5	
	福井工業大	4	5	4	
	仁愛大	1	2	2	
北信越・東海	福井医療大	4		1	
	新潟医療福祉大	1	5		
	名古屋学院大	1	5	1	
	愛知学院大	3	2	1	
	名城大		2		
	中京大		5	1	
	東日本地区	慶應義塾大	1		
		立教大	1		
法政大		1	1	1	
青山学院大			1		
國學院大		1			
成蹊大			1		
東洋大			2	3	
日本大			1	1	
順天堂大		2			
国土館大		2		1	
西日本地区	武蔵野大	1	1	1	
	帝京大		2	3	
	亜細亜大			1	
	東日本地区	創価大	1	1	
		大正大	1		1
桜美林大		2			
武蔵野美術大		1			
立正大		1		1	
日本体育大		2	1	1	
立命館大		2	7	1	
龍谷大		20	4	1	
京都産業大		14	16	7	
京都女子大			1	1	
西日本地区	京都橘大	1			
	佛教大	1			
	大谷大	3			
	関西大			1	
	近畿大	5	8		
	摂南大	1	4		
	大和大	3			
	大阪経済法科大	1	7		
	大阪大谷大	1			
	阪南大	5	2	1	
海外	大阪商業大	2	2		
	関西学院大		1		
	甲南大	1	3		
	神戸学院大	2			
	首都師範大			1	
他私立大学	26	54	49		
私立大学 計	198	239	137		

令和4年度 卒業生の声

立教大学 文学部

大矢 詩季 さん（南部中学校出身）

私は、自分の興味、関心を課外活動で三年間深めてきました。学校や地域社会の沢山のの人たちと関わり、自由のびのびと育てて頂いた実感があります。

小松大谷高校は、座学だけでなく、本人の意思さえあれば、学校外へ出ていき、実践的な企画力と行動力を身につける場を提供してくれる環境に魅力があると思います。



慶應義塾大学 環境情報学部

瀧上 駿介 さん（寺井中学校出身）

小松大谷高校には、勉強を頑張る人、部活動に力を入れる人、課外活動で沢山の経験を積む人など沢山の人が多様な分野で挑戦し活動しています。

私の場合は、課外活動として、映像制作や地元企業と商品開発をしました。

いつでも勉強を教えてくれる先生方や色々な分野で活躍する仲間から受ける刺激は、いつも私の挑戦を支えてくれました。私は、このような環境で挑戦し沢山の経験と学びを得たことが自分自身の長所を伸ばす事に繋がったと思います。



部活も

それぞれの目標に向かい、自分らしく輝ける環境があります。

◆ 令和4年度 主な大会結果

部活動名	【大会名】成績
野球部	【高校野球選手権大会 石川大会】準優勝 【春季・秋季北信越地区高校野球 石川県大会】3位
男子バレーボール部	【石川県バレーボール祭】優勝 【春高バレー石川県大会】優勝
女子バレーボール部	【県総体・県新人大会】ベスト4
男子バスケットボール部	【県新人七尾大会】ベスト4
サッカー部	【県新人大会】3位
ソフトテニス部	【県新人大会】男・女団体3位 男子個人3位 【県選抜インドア大会】男・女団体3位 男子個人準優勝
陸上競技部	【全日本競歩】女子3km競歩3位 【県総体】女子フィールド2位 女子走高跳 優勝 【北信越新人大会】男子5000m競歩2位
水泳部	【全国高校総体】飛込男子総合優勝 【JOCジュニアオリンピック】男子飛板飛込・高飛込 2位
ゴルフ部	【県高校ゴルフ選手権大会】男・女団体 2位 【アジアジュニア選手権大会】女子個人3位
空手道部	【全国高校総体】女子団体組手3位 【全日本体重別】男子個人3位
柔道部	【県総体】男子団体3位 【県新人大会】男・女団体3位 女子個人優勝
弓道部	【県新人大会】男子団体優勝 男子個人優勝
チアリーディング部	【北信越チアリーディング選手権大会】3位
競技かるた部	【全国選手権大会】個人C級2位
インターアクトDC部	【スポGOMI甲子園2022全国大会】3位

【運動部】 野球部、バレーボール部、サッカー部、バスケットボール部、ゴルフ部
ソフトテニス部、陸上競技部、水泳部、柔道部、弓道部、空手道部、チアリーディング部
【文化部】 吹奏楽部、書道部、写真部、パソコン部、アートクラフト部、ボランティア部
競技かるた部、日本文化部（茶道・華道・装道）、文芸部、合唱部、インターアクトDC部



春高バレー石川県大会 優勝



全国高校総体飛込男子総合 優勝



空手道 アジアジュニア選手権大会 女子個人3位



スポGOMI甲子園2022全国大会 3位

学校行事も

魅力的な数々の行事が学校生活を彩ります。



文化祭(R4.8. 31)



体育祭団パフォーマンス(R4.9. 2)



2年生 九州修学旅行 (R5.2. 28~3.3)



MRO絶好調W収録 エイトMANさん来校(R4.11. 8)



全校生徒 京都南座観劇(R5.4. 28)



県総体壮行会 HIPPIYさん激励来校(R5.5. 22)

小松大谷高校の新生は 88%が専願生です。

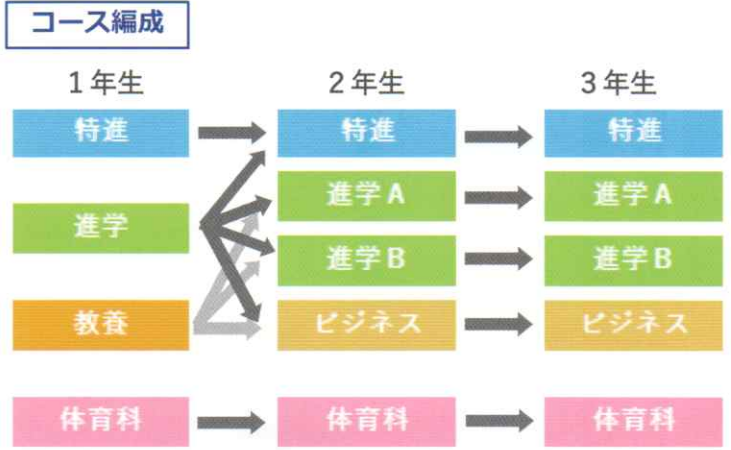
令和5年度の新生は**353名**。
309名が専願生です。
 ※**専願生**とは本校のみ受験した生徒です。



4つの学びのスタイル

一人一人の進路達成に向かってステップアップできる環境

特進	国公立大学や難関私立大学への進学を目指すコース 少人数クラス、7限授業で質の高い学習環境、勉強合宿、部活動可 一人に1台iPad、「地域共生活動」のサポート体制、学業奨学生候補
進学	4年制大学や短大・専門学校への進学を目指すコース 学力や進路に応じた習熟度別クラス編成（A・B）、6限授業 多数の大学・短大の指定校推薦枠、学業奨学生候補
教養	自分の進路（進学か就職）について考えるコース 2年生から進路に応じて、進学かビジネスコースに分かれる 進路研修・企業見学などの企画が充実、基礎・基本を重視した授業
体育科	スポーツを総合的に学ぶ学科 1969年に設置された伝統ある学科、スポーツを通しての心身の健全育成 競技力を伸ばす実技指導とトレーニング環境が充実



英語検定準2級以上の取得者数

(令和4年度)

	1年生	2年生	3年生	計
準2級	57	67	42	166
2級	10	20	31	61
計	67	87	73	227

(人)

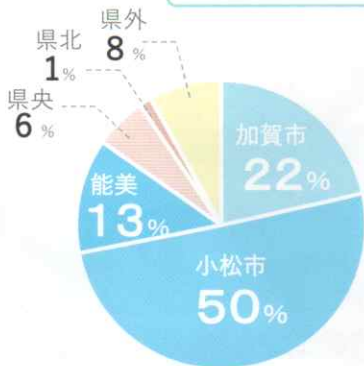
集中対策講座を行うなど、英語検定取得に力をいれています。



英語検定対策個別指導

出身中学校の地区別人数

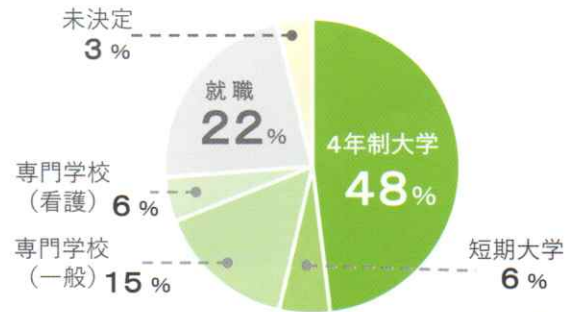
(令和5年5月1日現在)



地区	1年生	2年生	3年生	計
加賀市	72	62	70	204
小松市	186	163	129	478
能美地区	46	39	36	121
県央地区	19	21	15	55
県北地区	3	3	7	13
県外	27	24	26	77
計	353	312	283	948

(人)

卒業生の進路状況



(令和4年度卒業生287名)

私立高校の授業料実質無償化

国の就学支援金により、年収目安590万円未満世帯は実質授業料無償。さらに、石川県の授業料軽減補助金制度があり、経済的負担がかなり減っています。

※世帯年収の目安は、両親・高校生・中学生の4人家族で、両親の一方で働いている世帯をモデル(対象要件の判定は市町村民税の課税所得額を基準)

小松大谷高校独自の学業奨学金制度

本校独自の給付型奨学金制度。推薦入試合格者で、中学校での学業成績が良好な生徒。または、本校学力試験の成績優秀な生徒。併願受験者でも対象になります。

※奨学金額は授業料負担金額に奨学金をプラスした額です。詳細は、入試説明会などでご説明します。